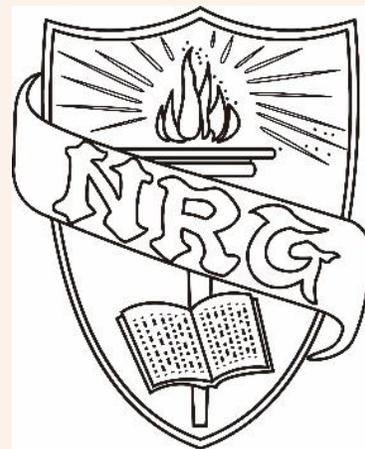


日本聾話学校





創立者:カール・ライシャワー(宣教師)

長女フェリシアが
高熱で難聴になる



1920年創立

2020年に100周年を迎えた



日本聾話学校について

- 補聴器や人工内耳を使って、
耳で聴いて音声言語でコミュニケーションを
取っている聴覚障害児のための学校
- 残っている聴力を最大限活用して、
聴いて話して歌って、音の世界を楽しみます

学校内では、赤外線補聴システムを使います。





赤外線補聴システムの仕組み



日本聾話学校

聴覚主導の人間教育 Natural Auditory Oral Approach

残存する聴力を活用しながら『聴き』『話し』、音声言語で日々の「生きたことば」のやりとりにより、全人格的なより良い成長発達を目指す教育

ライシャワ・クレーマ学園
(乳幼児)

幼稚部

小学部

中学部

オーディオロジー部

個別話し合いの時間(個別インタラクション)

= 子供と教師が向き合い、一つのテーマで気持ちを通い合わせて対話をする

ライシャワ・クレーマ学園
(乳幼児)



親子支援

幼稚部



小学部



中学部



幼稚部から一貫して行われる、毎日10分間の個別話し合い

→ 1対1の対話力が、クラスなどの複数人でのやりとり(グループインタラクション)における発信力につながっていく。子どもたちは、各発達段階に応じて話し合いの経験を積み重ねてきている。

グループインタラクション



【読書意欲向上のきっかけ作り】

+

【自己表現の場の提供】

のため、毎週金曜日にクラス新聞を発行。



生徒の投稿欄

「今週の一言半句」

今週の一言半句

皆さんこんにちは[]です！私はクラス新聞を書くのは初めてのなので段々と慣れていきたいと思しますのでよろしくお願ひします。今回は自己紹介をしたいと思ひます。名前は[]です。年齢は12歳です。誕生日は[]日の水瓶座です。血液型はO型で、干支は亥年で年女です。趣味はけん玉です。いくつかの技を習得しようと頑張っています。私の夢は、日本全国をまわることです。あと行ってない県が17県あるのでいつか行きたいです。特に東北！外国も行ったことのない国に行ってみたいです。まずはシンガポール！一緒に行きたい人がいればぜひ行きましよう！(笑)最後に・・・令和時代になった今年、中学生になって初めて経験することが多いので、中学部生活を思いっきり楽しみたいです。以上、今週の担当者[]でした！次回もどうぞお楽しみに！！

今週の一言半句

皆さんこんにちはあああ[]です。↓今日は僕の副キャプテンのことを話したいと思ひます。最初、副キャプテンに指名された時、あの時は頑張ろうと思ひていましたが、キャプテンがいないスポーツクラブがたくさんあって正直不安がありました。キャプテンがいない練習の時、自分が副キャプテンじゃなくてキャプテンの仕事がたくさんしていたので副キャプテンのような感じはしなかったです。初めてこういうことをやったので、サポートがいてくれて良かったと思ひました。僕は次にキャプテンになるのかはわからないけど、やっぱり不安があります。でもがんばりたい気持ちもあります。僕はクラブで疲れたあとによく聴いている曲はTWICEの「21..29」と「feel.special」をよく聴いています。リラックスしやすいし、音楽が1番いいです。いつまでも聴いていられるのです。↓今回は、僕の副キャプテンとしての本当の気持ちを書いてみました。不安もあったり大変で言う時もあります。↓また会いましようアンニョン+

今週の一言半句

やっほ～通常発行最後の一言半句は[]でえーす！↓いよいよ来週は卒業式ですね…。本当にこの3年間はあっという間だったなあ…って思ひます。コロナでできなくなった行事もあったけど、三年間楽しく過ごせたのは良かったなあって思ひます！残り四日、悔いなく楽しみましよう！↓さて、最後？大トリは、中一の二学期からほぼ毎週発行してきたクラス新聞を全て見て、三年間を振り返りました。中一の時は大会も出来ていて、都大会、関東大会とも準優勝でした。皆が毎日朝練、昼練をやっていた時です。懐かしいなあ…。中二の時のはやっぱり学芸会！たくさん話し合せて、他のクラスに説明している写真もありました。劇を一から創ったのは大変でしたが、今となっては良い思い出です。二年半続けてきた新聞は、毎週楽しみにしてました。↓卒業しても新聞の話題は出るのかな(笑)ではまたねー↓
↓
～小説の続き～↓
その人に声を掛けてみようかと試みたが、シャーペンの男が消えてしまったのだ。かなこ達は驚いたが、卵を探すのを優先にした。そのまま神奈中バスに乗り続け、終点に着いた。それまでかなこ達はバスの中で爆睡していた。そう、かなこ達は見知らぬ所にたどり着いたのだ。その場所には卵がなく、子ども達の声がにぎやかに聞こえ、勉強もまじめにやっている学校だったのだ。↓
(続く…え?! 続きあんの!?) ←

文章量・表現力・内容の変化

1年
自己紹介・好きなこと・
見ているTV・Youtube など

2年
挑戦してみたこと・
将来の夢・不安なこと・
先輩へのメッセージ など

3年
後輩へのメッセージ・
おススメしたい曲・調べた内容
のコラム・オリジナル小説連載・
教員への原稿依頼 など

通常号ではそれぞれ工夫し自己表現の幅が広がり、新聞をきっかけに話題が広がっていく様子があった。号外である特大号では、同一テーマで書くことで紙面上で思いの共有や新たな発見をしていく姿が見られた。





知らないこと ・ 気になったこと ・ 身近なこと



それぞれの スキマ時間に よむニュース

A collection of 18 newspaper clippings and summaries pinned to a whiteboard. The clippings are arranged in two rows. The top row contains 10 items, and the bottom row contains 8 items. Each item includes a headline, a small image, and a brief summary of the news article. Some items feature colorful graphics and charts.

A stack of newspapers placed on a wooden desk. The newspapers are from the 'Asahi Shimbun' (朝日新聞) and include various sections such as 'Main News' (朝日新聞), 'Sports' (スポーツ), and 'World' (世界). The newspapers are neatly stacked and ready for use.